

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

広報



# とわだ 2

No. 208

2020



目次

令和2年十和田市成人式

〇〇〇〇2

とわだ子ども議会

〇〇〇〇4





# 成人式

感謝と志を胸に

二十歳の門出

穏やかな天気となった1月12日、市民文化センターで令和初の成人式が行われ、男性278人、女性261人、計539人の新成人が参加しました。

式典前、会場の外やロビーで記念撮影をする姿や友人との再会を喜ぶ笑顔が多く見られ、にぎわいを見せました。また、一緒に会場に来た保護者は、立派に成長した我が子の晴れ姿に目を細めていました。

式典では、小山田市長から「夢を追う勇氣」という言葉が贈られ、新成人は真剣な表情で聞き入っていました。

続いて、新成人を代表して、戸田<sup>かずき</sup>和輝さんと西野颯希さんが誓いの言葉を述べました。

式典終了後は、新成人を中心に組織された「成人式実行委員会」が企画したアトラクションが行われ、よさこいやのど自慢、抽選会で会場が大いに盛り上がりました。

これから、それぞれの道を歩んでいく新成人。夢や目標、成人としての自覚や責任をしっかりと胸に刻み、新たな一歩を踏み出しました。

## 成人の誓いをした新成人代表



新成人代表

戸田 和輝 さん

現在も十和田市に住み、社会人として頑張っています。新たな家族も増え、内面も成長できたと思います。両親、先生、友人への感謝の気持ちをいつまでも胸に、これからの人生も楽しく歩んでいきます。

新成人代表

西野 颯希 さん

十和田市に帰ってくると、自然や人の温かさに癒され、素敵な魅力を感じさせられます。これからは、十和田市の魅力を感じるだけでなく、伝え共有し、一歩ずつ自分の人生を歩んでいきます。





# 成人式を盛り上げたい

昨年8月28日、県内に在住する新成人6人と翌年に新成人となる2人の計8人で構成された成人式実行委員会が活動を開始しました。

前日のリハーサルまでに10回の会議を重ね、成人式のアトラクションの企画、会場入り口の看板やプログラムのデザインなどを手掛けました。当日はアトラクションの司会を務め、自分たちで呼び掛けをして参加者を募集した「令和最初ののど自慢」では、6人の新成人が気持ちを含めた歌で会場を沸かせました。

新成人みんなの思い出になるよう工夫を凝らした企画により会場は終始盛り上がり、成人式終了後、実行委員たちは無事に役割を成し遂げた安堵と満足の表情を浮かべていました。



▲ 令和最初ののど自慢



▲ 成人式実行委員会でデザインした看板とプログラム

アトラクションのオープニングを飾った新成人による漫才

## 新成人みんなの思い出に

成人式実行委員会委員長  
高松 輝海 さん

実行委員それぞれ学業や仕事があり、会議に集まることが大変でしたが、出演者への声掛けなど、みんなで献身的に協力し合い、形にすることができました。アトラクションの内容は、参加してくれる新成人の個性を生かすことを意識して企画してきたので、みんなの思い出になれば良いなと思っています。

成人式を無事に終わることができ、ホッとしています。まずは、友人との再会をゆっくりと楽しみながら、これから成人として、仕事や生活、趣味などを充実させたカッコイイ大人になれるよう頑張ります。



【実行委員で記念撮影】





# とわだ子ども議会



## 十和田市の未来を ともに考え、ともに創る

昨年12月25日、令和初となる「とわだ子ども議会」が新たな市議会議場で開催されました。

これは、子どもたちが議会を模擬体験することで、議会や市役所の仕組みを学び、質問を通して市について考え、郷土を愛する心を育むことを目的に、平成25年から行っているもので、今回で7回目となります。

今年度は市内の小学6年生19人が子ども議員となり、勉強会で議会や市役所の仕組みを学んだほか、議長の市ノ渡惇人くん（ちとせ小）と副議長の宮内希実さん（三本木小）による議事進行の下、市政に対する質問を行いました。

子どもたちの十和田市をよくしたいという思いが込められた質問に対して、小山田市長や丸井教育長が丁寧に答えると、子ども議員は市の取り組みや考え方を学ぼうと熱心に耳を傾けていました。

緊張しながらも、堂々とした態度で質問する子ども議員からは、まわりに積極的に参加していこうとする思いがひしひしと伝わってきました。

市では、子ども議会で提案された意見をまちづくりに反映させるように努めていきます。



**質問** 官庁街通りの歩道を自転車走る所と歩行者が歩く所を色で区別してはどうか。  
**答弁** 官庁街通りの歩道は、ブロックで区別されているがあまり知られていないことから、自転車走行のルールも含めて皆さんに周知していきたい。



**質問** 市内の交差点を信号機を使わず、交通事故の起こりにくい環状交差点に変えてみてはどうか。  
**答弁** 今後、環状交差点に変えることができる交差点があるかを、警察など関係する皆さんと一緒に考えていきたい。



**質問** 空き地を田畑として利用してはどうか。  
**答弁** 農家の高齢化や減少で活用されない田畑が増えてきている。まずは、農業をする人を増やしながら、使われていない田畑の活用につなげていきたい。



**質問** 安全に安心して暮らすため、外灯の数を増やし、防犯カメラを設置してはどうか。  
**答弁** 町内会などの意見を聞き、防犯灯などの毎年増設している。防犯カメラについては今後も警察署などと連携して取り組んでいきたい。



**質問** 障害者の雇用に関するセミナーを開催してはどうか。  
**答弁** 企業の皆さんとの意見交換会を利用して障害者雇用に関するセミナーを開催し、障害者の働く場所と笑顔が増えるよう、協力しながら取り組んでいきたい。



**質問** 若い人を増やすため、大学の新設や、起業した人への支援をしてはどうか。  
**答弁** 新たな事業を始める場合の支援制度については、充実に努めている。北里大学生など若い人が住み続けられるまちづくりを進めていきたい。



**質問** 「市民あいさつデー」を作り、市民みんなであいさつ運動をしてはどうか。  
**答弁** 「市民あいさつデー」も効果的だと思うが、できれば市民一人一人が毎日の生活の中で自然にあいさつを交わすことを期待している。



**質問** 地区に貸し出し用の車いすを置いてはどうか。  
**答弁** 維持管理の面などで難しいが、多くの公共施設に車いすを備えているほか、購入費用の助成など車いすを使いやすい環境づくりに努めている。



**12番**

えびな かける  
**蛭名 駆くん**

**質問)** 屋内で小さな子どもが遊べる場所を作ってはどうか。  
**答弁)** 小さな子どもを対象とした屋内施設の整備予定はないが、市民交流プラザ「トワーレ」など小さな子どもが遊べるスペースがある施設をたくさん使っていただきたい。

**11番**

わだ まりえ  
**和田 麻里江さん**

**質問)** 登下校を見守る人へリボンを配ったり、交流会を開催したりしてはどうか。  
**答弁)** 登下校の見守りは、明るい色の帽子などを着用して活動している。リボンを付けることも方法の一つとして、関係する皆さんと考えていきたい。

**10番**

とよかわ やすひこ  
**豊川 靖永くん**

**質問)** 通学路や大きな道路から先に補修してはどうか。  
**答弁)** 通学路や大きな道路は随時補修しているが、早急に対応できていない場合がある。今後も道路パトロールを行いながら、通報などがあれば速やかに補修を行いたい。

**9番**

いしはら めい  
**石橋 芽依さん**

**質問)** 運動施設の使用料を安くしたり、割引券を配布したりしてはどうか。  
**答弁)** クラブや部活動で使用する場合は使用料を減免している。また、個人で使用する場合は使用料が安い施設の活用も検討してほしい。

**16番**

たけだ ふゆか  
**高田 冬花さん**

**質問)** 食品ロスを減らすため、市の食材を使った料理レシピを紹介してはどうか。  
**答弁)** 食品ロスを減らすには「余すことなく調理し食べきる」ことが重要であるため、食べ物を残さない取り組みを周知していきたい。

**15番**

さくら さいしき  
**櫻田 采幸さん**

**質問)** 各小学校や町内会から代表者が集まり防災について話し合う機会をつくってはどうか。  
**答弁)** 作成中のハザードマップ配布の際に、災害時の対応などをお知らせするとともに、皆さんと意見交換したい。

**14番**

いちのわたり まこと  
**市ノ渡 惇人くん**

**質問)** 子どもがいる人の残業や夜間の仕事を減らしたり、無くしたりしてはどうか。  
**答弁)** 仕事以外の時間も大切にしながら働く「ワーク・ライフ・バランス」という考え方を皆さんに周知し、働きやすい環境づくりを進めている。

**13番**

まるい さくら  
**丸井 沙桜さん**

**質問)** 防犯カメラを各家庭に設置してはどうか。  
**答弁)** 各家庭に防犯カメラが設置されれば犯罪抑止に強い効果が期待されるが、費用や維持管理などの課題があり難しい。公共施設や通学路などへの設置に取り組みたい。

**19番**

やまだ ゆうき  
**山田 佑喜くん**

**質問)** 病院や店などが少ない地区に病院や店を置いてはどうか。  
**答弁)** 市では、車での移動支援や、家に医師が訪問などの取り組みをしている。高齢者が過ごしやすい取り組みを継続していきたい。

**18番**

ふくむら かづき  
**福村 香月さん**

**質問)** 各家庭に反射材を配ったり反射材の着用を呼び掛けるポスターを作ったりしてはどうか。  
**答弁)** 毎年、高齢者世帯へは反射材を配布している。また、県の反射材の着用を呼び掛けるポスターを用いて広くPRし、反射材の着用の普及に努めている。

**17番**

ふかほり せいな  
**深堀 世奈さん**

**質問)** 横断歩道にガードレールと横断旗を設置してはどうか。  
**答弁)** ガードレールは町内会などの要望の中から必要性が高いと判断した場所に設置している。横断旗は劣化が早いなど課題が多いため、現在は見守り活動を中心に取り組んでいる。

- ※ 1～3番：北園小学校
- 4～8番：三本木小学校
- 9～11番：南小学校
- 12～13番：東小学校
- 14～19番：ちとせ小学校

**皆さんは知っていましたか？**

4番一條結愛さんの質問にある官庁街通りの歩道は、自転車が走る所と歩行者が歩く所がブロックで区別されています。

自転車 歩行者

交通ルールを守って通行しましょう。



▲ 子ども議会終了後、当選証書を手に記念撮影(小山田市長(中央)、西村副市長(中央左)、丸井教育長(中央右))



# (仮称) 地域交流センター

## の基本設計がまとまりました

問 商工観光課 ☎ 6773



### < 外観イメージ >

市では、平成31年3月に国の認定を受けた「十和田市中心市街地活性化基本計画」に基づき、アートを活用した地域交流の拠点となる、(仮称)地域交流センター整備事業に取り組んでいます。

この事業は、平成28年12月に寄付を受けたみちのく銀行旧稲生町支店の跡地を活用するもので、市民の皆さんの意見を伺いながら、平成29年12月に活用方針を決定したものです。

この活用方針を踏まえ、施設規模、事業費、施設機能など、(仮称)地域交流センターの完成時の姿を示す基本設計がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

### ❖ 施設概要

敷地面積	2,619㎡
建物面積	1,055㎡
構造	鉄筋コンクリート造平屋建

### ❖ 設計業者

藤本壮介建築設計事務所 (東京都)

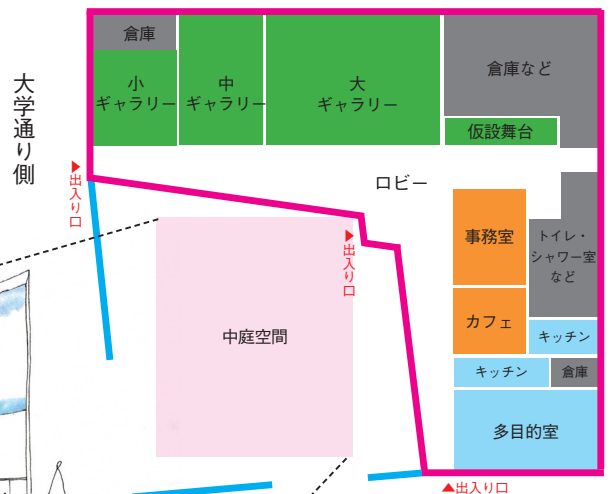
### ❖ 建設工事費

約10億4千万円  
(社会資本整備総合交付金を活用)

### ❖ スケジュール (予定)

令和元 (平成31) 年度	令和2年度	令和3年度
基本設計・実施設計		
みちのく銀行旧稲生町支店解体工事		
建設工事		開館

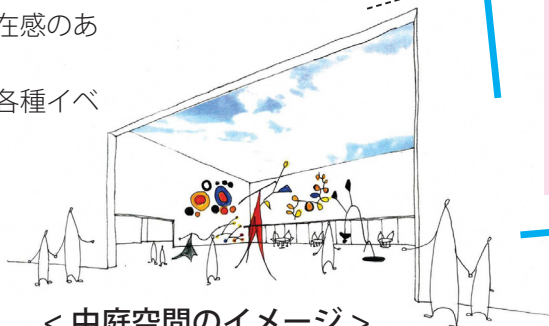
### < 平面図 >



### ❖ 施設の構成内容

- ・ 質の高い企画展や舞台発表などに利用できる大きさの異なる **ギャラリー**
- ・ 子どもの創作活動やダンスなどに使える **多目的室**
- ・ 市民や観光客がアートをテーマに交流できる **カフェスペース**
- ・ 地域のランドマークとなる存在感のある **外壁**
- ・ 市民の憩いの場として、また各種イベントに利用できる **中庭空間**

※その他、建物北側に隣接する大学通りを拡幅し、右折レーンを設置します。



< 中庭空間のイメージ >

国道102号線 (旧国道4号線) 側



## 「東京2020オリンピック聖火リレー」を記念して 「十和田市民モザイクアート」を制作します

申請政策財政課政策企画係 ☎⑤6710  
(本館3階④番窓口)

3月26日からスタートする「東京2020オリンピック（7月24日～8月9日）聖火リレー」が、6月12日に本市でも行われます。聖火リレーを記念して、市民の「顔写真」でモザイクアートを制作しますので、皆さんの「顔写真」を募集します。このモザイクアートは、聖火リレー関連行事に使用するほか、市役所などに一定期間展示する予定です。

### モザイクアートの概要

縦2m×横3mのモザイクアート（縦2cm×横3cmの写真10,000枚で制作します。）

対象 市内に居住、または通学・通勤している人

### 顔写真の提出方法

① 市内の保育園・幼稚園の園児、小・中学校、高校の児童・生徒  
原則、園や各学校が写真データの取りまとめをして、提出することとしています。

② ①以外の人

プリントした写真（1枚に1人が写っているもので、裏面に住所・氏名を記入したもの。写真は返却不可）と写真提供申込書を、持参または郵送（〒034-8615（住所記載不要）十和田市役所政策財政課宛て）により政策財政課へ提出してください。

※写真提供申込書は、政策財政課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

申込期限 2月14日(金)



## 「がんの時代を生ききる」～地域がん診療連携拠点病院から皆さんへ～

### 第5回 婦人科のがん ②子宮体がん (全8回)

婦人科のがんとして、前回の「子宮頸がん」に続き、今回は「子宮体がん」を解説します。

#### 【子宮体がん】

子宮体部に発生するがんが子宮体がんです。最近、我が国の成人女性に増えているがんの一つです。そのほとんどは、子宮体部の内側にあり、卵巣から分泌される卵巣ホルモンの作用を受けて月経を起こす子宮内膜という組織から発生することから、子宮内膜がんとも呼ばれています。子宮体がんの患者の90%に不正性器出血が見られますが、それ以外でも不正性器出血が起こるので、出血があったからといって慌てる必要はありません。ただし、一度婦人科を受診しましょう。

子宮体がんの検査は、じかに内膜の細胞や組織を採って調べる細胞診や組織診が一般的です。子宮内膜細胞診では、子宮口から細い器具を挿入し細胞を採取します。細胞診でがんが疑わしい場合、組織診を行います。通常、子宮がん検診という場合は子宮頸がん検

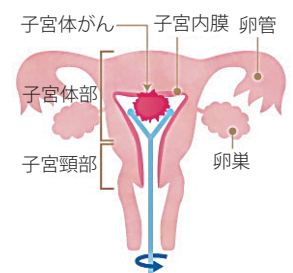
診を指し、子宮体がん検診は含まれないことが多いので注意が必要です。

子宮体がんの治療は手術が主体です。進行症例には、抗がん剤療法や放射線療法などいくつかの治療法を併せて行う集学的治療が行われます。基本的には手術で子宮と卵巣を摘出します。がんが転移しやすいリンパ節も摘出する場合がありますが、がんのタイプや広がりによって手術方法は変わります。

子宮体がんでは、初期であれば生存率は90%以上と良好です。一方、進行がん症例の予後は極めて不良です。

検診を受けることと「おかしいな」と思ったら婦人科を受診することが重要です。

(文責：中央病院副院長 産婦人科 富浦 一行)



中央病院は、厚生労働省から質の高いがん医療を提供している病院「地域がん診療連携拠点病院」として指定を受けています。県内では3カ所のみです。



# 市・県民税の申告受け付け

## が始まります

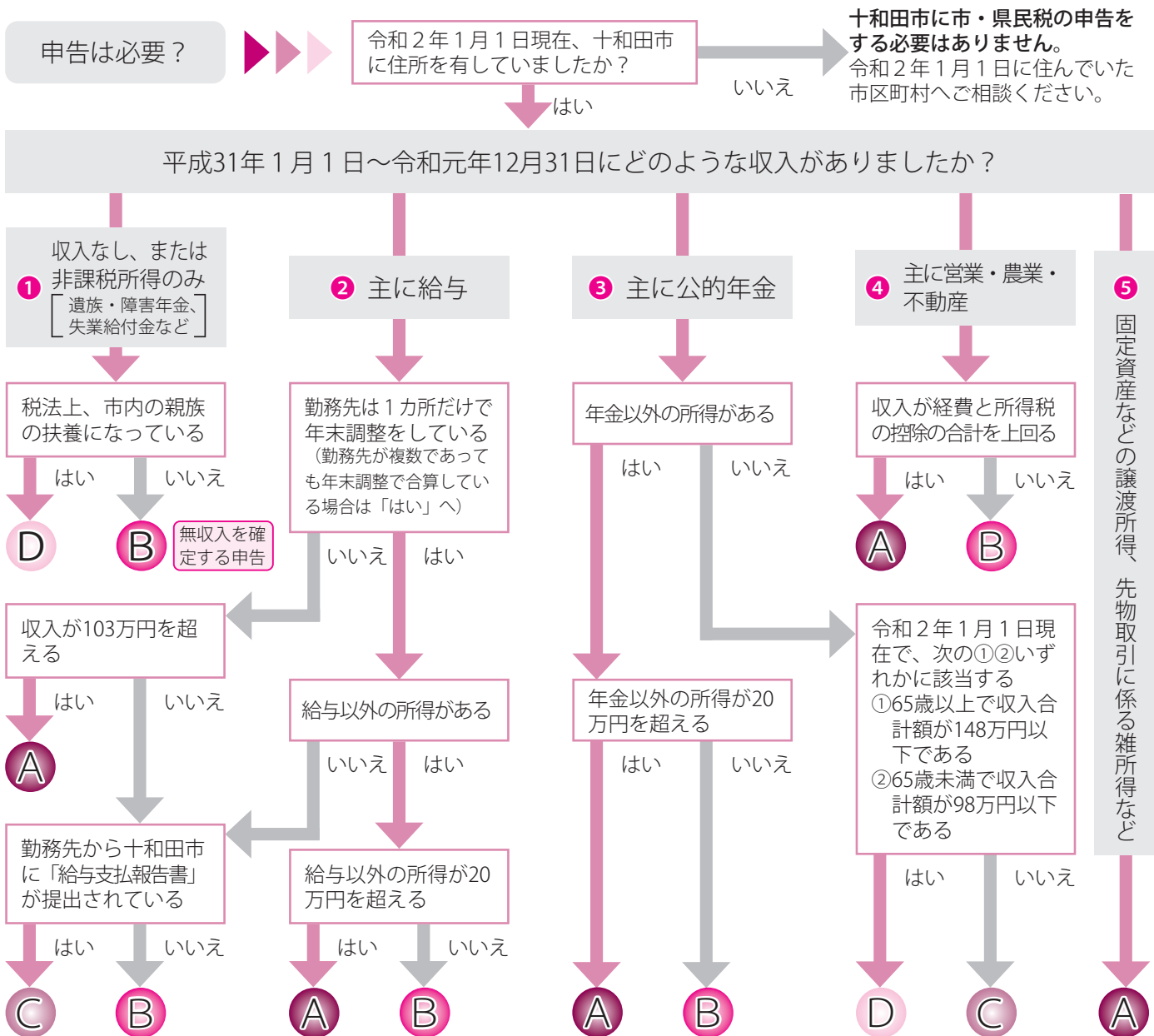
❖市・県民税の申告に関すること 問 税務課市民税係 ☎ 51 6 7 6 6 ・ 6 7 6 7  
 ❖所得税の確定申告に関すること 問 十和田税務署 ☎ 23 3 1 5 1

### (1)申告が必要かどうかを下の図を使って確認しましょう

下の図は、一般的な例を示しています。  
 不明な点は税務課までお問い合わせください。

※所得、税金に関する証明書が必要な場合は市・県民税の申告が必要です。

申告が必要か  
 確認してみて!



※ **A** ~ **D** の判定結果は9ページをご覧ください。



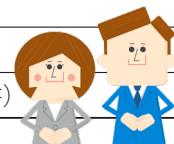
## (2)判定結果

判定	結果	申告書の提出先	申告相談の受け付け
<b>A</b>	<p><b>所得税の確定申告が必要です</b></p> <p>国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で確定申告書を作成することができます。作成した確定申告書は、<b>e-Tax</b>で送信するか、印刷して持参または郵送により提出してください。</p> <p>また、スマートフォンを使って所得税の確定申告もできますので、活用をご検討ください。</p> <p>所得税の確定申告書を提出すれば、市・県民税の申告は必要ありません。確定申告書の「住民税・事業税に関する事項」欄に該当する場合は必ず記入ください。</p>	<p>十和田税務署 (市役所向かい)</p> <p>〒034-8613 西二番町14-12 十和田奥入瀬合同庁舎2階</p>	<p>とき 2月17日(月)～3月16日(月) (土・日曜日、祝日を除く) 午前9時～午後4時</p> <p>ところ 十和田奥入瀬合同庁舎 1階共用会議室 (市役所向かい)</p>
<b>B</b>	<p><b>市・県民税の申告が必要です</b></p> <p>市・県民税の申告書や記入例は、税務課窓口に備え付けているほか、市ホームページからダウンロードできます。郵送にも対応していますので、希望する場合は連絡ください。</p> <p>作成した申告書は、持参または郵送により提出してください。</p>	<p>税務課(申告相談の受付期間は市役所別館5階会議室)</p> <p><b>【郵送の場合】</b> 〒034-8615 (住所記載不要) 十和田市役所税務課宛て</p>	<p>とき 2月17日(月)～3月16日(月) (土・日曜日、祝日を除く) 午前8時45分～11時 午後1時～4時</p> <p>ところ 市役所別館5階会議室</p>
<b>C</b>	<p><b>場合によっては所得税の確定申告、市・県民税の申告が必要です</b></p> <p>年金・給与収入から所得税が源泉徴収されていて、控除を追加したい場合や収入が年金のみで、所得税が源泉徴収されず配偶者控除、扶養控除、障害者控除、寡婦控除を追加したい場合は、申告が必要です。</p>	<p>▶年金・給与収入から所得税が源泉徴収されていて、控除を追加したい場合 →税務署に確定申告書の提出が必要となります。</p> <p>▶収入が年金のみで、所得税が源泉徴収されず配偶者控除、扶養控除、障害者控除、寡婦控除を追加したい場合 →市役所に市・県民税の申告書を提出してください。</p>	
<b>D</b>	<p><b>所得税の確定申告、市・県民税の申告は必要ありません。</b></p>		

## (3)申告相談の際に必要なもの

対象	必要書類など
申告者全員 (全て申告者本人のもの)	<p>①印鑑(朱肉の必要なもの)</p> <p>②市役所から郵送された受付票(前年の申告の状況をもとに個別に郵送された人のみ)</p> <p>③マイナンバーカード、またはマイナンバー通知カードと本人確認書類(運転免許証など)</p> <p>④口座番号が分かるもの(口座振替を希望する場合は、口座の届け出印も必要です)</p>
所得	<p>給与・年金所得 源泉徴収票</p> <p>営業・農業・不動産所得 収支内訳書※</p>
控除	<p>社会保険料控除 国民健康保険税、国民年金保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料などの支払金額が分かるもの</p> <p>生命保険料控除 支払金額などの証明書</p> <p>地震保険料控除</p>
	<p>医療費控除</p> <p>ほてんきん 補填金の支給金額が分かるもの &lt;従来の医療費控除を選択する場合&gt; 医療費控除の明細書※、医療費の領収書、医療保険者から交付を受けた医療費通知 &lt;セルフメディケーション税制を選択する場合&gt; セルフメディケーション税制の明細書※、「スイッチOTC医薬品」購入費の領収書、「一定の取組」を行ったことを明らかにする書類(領収書(原本)、予防接種済証(原本)、結果通知表(コピー可 ※健診結果部分は黒塗りでも可))</p>
	<p>障害者控除 身体障害者手帳、精神障害者手帳、愛護手帳(療育手帳)、高齢介護課で発行した障害者控除対象者認定書(要介護認定者用)</p>
	<p>配偶者(特別)控除 源泉徴収票など配偶者の所得を証明できる書類</p>
	<p>寄付金控除 寄付先から発行された証明書(ふるさと納税など寄付金受領証明書)</p>

※整理・集計済みのもの。整理・集計をしていない場合は、整理・集計後に受け付けします。





官民一体の継続的な取り組みが高評価、3回目の認証内定！  
**セーフコミュニティ再々認証式典を開催します**

問まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

「事故やけがは偶然の結果ではなく予防できる」という理念のもと、平成19年から本市の安全・安心なまちづくりの一つの方法として、官民一体となって取り組んでいる「セーフコミュニティ」の3回目の現地審査が昨年10月に行われ、審査の結果、認証の内定を受けました。

これを機に、本市の安全・安心なまちづくりの機運をより一層盛り上げるため、「セーフコミュニティ再々認証式典」を開催します。市民の皆さんもぜひ、ご参加ください。

●セーフコミュニティ再々認証式典●

とき 2月22日(土) 午後3時～5時

ところ 市民文化センター

内容 【式典】

- オープニングアトラクション (ひかり保育園)
- セーフコミュニティの取り組み紹介 (十和田西高校)
- 認証合意書署名
- 基調講演 (ジョンイ・ペ博士 (韓国))
- セーフコミュニティ標語コンクール表彰式

【パネル展示】

- セーフコミュニティ推進自治体の紹介
- 十和田市セーフコミュニティ10年の歩み



入場無料でどなたでも参加できます。来場者には、安全・安心グッズをプレゼント！



現地審査終了後、審査員らと握手を交わす  
 小山田市長

「奥入瀬スノーパーク」オープン！

問十和田湖温泉スキー場 ☎⑦ 2008

十和田湖温泉スキー場内に、雪遊びを体験できる「奥入瀬スノーパーク」がオープンしました。家族連れで楽しめる内容となっていますので、冬の楽しい思い出づくりにぜひ、お越しください。

とき 開設中～3月下旬  
 午前10時～午後2時30分

※積雪状況により開設できない場合があります。

ところ 十和田湖温泉スキー場ゲレンデハウス周辺  
 (第一リフトを降りてすぐ)

料金 1日遊び放題で2,000円  
 (第一リフト1回往復料金含む)



▲バナナボートエリア

スノーモービルに引かれるバナナボートやラフティングボートでスピードを体感できます。



▲スノーエスカレーター



▲滑走エリア

急斜面をスノーチューブなどで勢いよく滑走することができます。スノーエスカレーターで上りも楽々です。



◀雪山エリア

なだらかな雪山でそり滑りなどの雪遊びを楽しむことができます。  
 小さな子どもでも安心して遊ぶことができます。



◀専用ラウンジ

ゲレンデハウス内にスノーパーク利用者専用の休憩ラウンジを開設。温かい飲み物を無料で提供します。



# 笑顔あふれる地域に！とわだ生涯現役プロジェクト事業

☎高齢介護課 ☎⑤6720

「とわだ生涯現役プロジェクト事業」とは、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者を中心とした市民の皆さんの力やアイデアを生かした、地域社会に貢献する日常生活支援活動などの立ち上げ、拡充を行う団体を募集し、選定された団体に事業経費の一部を助成することで、地域による支え合い体制の基盤づくりを推進する事業です。この事業を活用して、次のような団体が活動しています。

## 百目木さくら会



昼食をみんなで作って食べるのが定番です

高齢者が地域で集まる場所を設けることにより、閉じこもりを防止し、冬場の孤立感を防ぎたいとの思いから設立されました。平成30年度から事業を活用しています。活動を続けることにより、お互いの顔を見て安否確認ができ、住民の見守りにもつながるという相乗効果も生まれました。

## スポーツ吹矢駒つことわだいきいき吹矢



スポーツ吹矢を楽しんでいます

地域住民の健康と生きがいづくり・元気づくりの場の提供をし、高齢者の介護予防のため、主に南コミュニティセンターで月4回活動しています。

このような活動のほか、買い物やごみ出し、除雪、見守り活動などの高齢者の生活課題に対し、地域住民が支援を行う活動も助成の対象となります。

来年度の申し込み受け付けは、5月ごろの予定です（広報とわだや市ホームページなどでお知らせします）。皆さんも「とわだ生涯現役プロジェクト事業」を活用して、高齢者が住みやすい地域づくりに協力してみませんか？

ひとひと  
「女と男」がともに輝くまちの実現をめざして

☎総務課広報男女参画係 ☎⑤6702



## 男女共同参画 ～知っていますか？「SOGI」「LGBT」～

近年、テレビや新聞などマスコミで「SOGI」「LGBT」という言葉や関係するニュースが取り上げられるようになりましたが、皆さんは言葉の意味を知っていますか？

### 「SOGI」は全ての人を持っている属性

「SOGI」とは、「Sexual Orientation」（性的指向：人の恋愛感情や性的な関心がどの性別に向かうかの指向）と「Gender Identity」（性自認：自分がどの性別であるかの認識）の英訳の頭文字を取った「人の属性を表す略称」です。異性愛の人も含めた全ての人を持っている属性のことをいいます。

### 「LGBT」とは？

- ㊀ Lesbian（レズビアン）女性同性愛者  
女性として女性を好きになる人
- ㊁ Gay（ゲイ）男性同性愛者  
男性として男性を好きになる人
- ㊂ Bisexual（バイセクシュアル）両性愛者  
性別を問わず好きになる人
- ㊃ Transgender（トランスジェンダー）  
性同一性障害者を含む、出生時に判断された性別と心の性別が違う人  
それぞれのアルファベットの頭文字を取った言葉で「セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）」の総称として使われています。

### 性的指向や性自認に関する差別・嫌がらせは「SOGIハラ」

「LGBT」当事者に対する差別・嫌がらせをはじめ「LGBTではないか」という憶測や推測による差別（憶測差別）や「家族にLGBTがいる」という人への差別（関係差別）は「SOGIハラ」に該当します。

「SOGIハラ」は以前からあったものの、近年「SOGI」や「LGBT」が注目されてきたことにより、「LGBT」の4割が就職活動時に差別や嫌がらせを受けていたなどの実態が明らかになってきています。

### お互いの人権を尊重する社会へ

市では、市民が性別にかかわらずなく、お互いに一人の人間として人権を尊重し、それぞれの個性と能力を發揮することで、生き生きと暮らせる男女共同参画社会を目指しています。

偏見や差別により知らないうちに人を傷つけ、不快な思いをさせないためにも「LGBT」に対する正しい理解や認識を持ち、「SOGI」の違いを認めて尊重し合う意識が必要です。



# 防災ハザードマップを更新しました

問 総務課防災危機管理室 ☎⑤ 6703

平成26年度版の「洪水ハザードマップ」と「防災マップ」を更新し一つにまとめ、今月号と一緒に配布しています。

普段から洪水浸水区域や土砂災害警戒区域を確認し、「自らの命は自らが守る」という意識を持って行動しましょう。ぜひ、手に取ってご覧ください。

## 主な変更箇所

- ①奥入瀬川洪水浸水区域を見直しました。
- ②危険な区域に指定された町内会を表示しています。
- ③新たに避難所を3カ所指定しました。  
休屋地区→十和田湖観光交流センター「ぷらっと」  
焼山地区→八戸市民保養所洗心荘  
藤島、伝法寺等地区→道の駅とわだ
- ④避難情報に警戒レベルを追記しました。  
(警戒レベル3または4は避難準備、または避難しましょう)



## 防災行政無線の戸別受信機（防災ラジオ）を貸与します

現在、市では本年度からの2カ年で同報系防災行政無線の整備を進めています。この防災行政無線は、災害が発生した場合、あるいは発生する恐れがある場合に、各地域に設置する屋外のスピーカーや、戸別受信機（防災ラジオ）を通じ、避難情報などを伝えるものです。

本年度は主に、法量・奥瀬・沢田地域の一部を整備し、令和2年度は残りの市内全域で整備を行います。

戸別受信機（防災ラジオ）については、高齢者のみの世帯や障害のある人など、一定の条件を満たす世帯を対象に無料で貸与します。



標準型防災ラジオ

文字表示付き  
防災ラジオ

※本年度は、防災行政無線が一部供用開始する法量・奥瀬・沢田地域の対象世帯への貸与となります。対象世帯へは、市から案内文書を郵送します。その他の地域の対象世帯への貸与は、令和2年度となります。

## 防災ハザードマップ および 防災行政無線 の説明会を開催します

更新された防災ハザードマップおよび防災行政無線について、法量・奥瀬・沢田地域を対象に説明会を開催します。

残りの市内全域については、4月以降、順次、説明会の開催についてお知らせします。

**説明会開催日程** ※説明会当日は、配布している防災ハザードマップを持参ください。

とき	ところ	対象地区
2月17日(月)	西コミュニティセンター	法奥小学校区 中川原、新川原、下川目、仙ノ沢、上川目、小沢口、生内、中ノ渡、百目木、山口、両泉寺、法量、中里、川代、山鳥・有備、長沢上り、段新、川口、立石、漆畑、冷水・道交、栃久保、高田、淵沢、大畑野、焼山、十和田湖温泉、片貝沢
19日(水)		沢田悠学館
2月18日(火)	沢田小学校区 館・芦名沢、水尻、向村、太田、太田川原、二ツ家、田屋、下洗、三日市、深堀	
20日(木)	十和田湖小・中学校	
2月21日(金)		十和田湖小学校区 休屋、宇樽部
25日(火)		



## 素敵な出会いを応援します

### ～婚活支援事業～

今号では、結婚をしたい人の出会いを応援するために県で実施している「あおもり出会いサポートセンター」の事業を紹介します。

### あおもり出会いサポートセンター会員募集

会員登録をすると、協賛団体が企画した出会いの場となるイベントなどの情報をメールマガジンで受け取ることができます。

会員登録をして、出会いの情報をキャッチすることから始めてみませんか。

1. 会員条件 出会いを希望する満20歳以上の独身で青森県にお住まいの人
2. 登録料 無料

登録までの流れ

申込書取得



登録完了まで1週間～10日程度かかります

### あおもり出会いサポートセンターとは

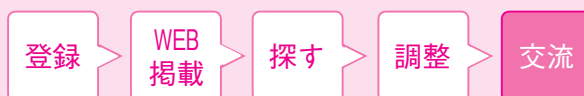
少子化の流れを変え活力ある青森県をつくるため、NPO法人プラットフォームあおもりが県の委託を受け、素敵な出会いを応援するために設置した組織です。



### 企業間婚活WEBマッチング登録募集

独身男女の新たな出会いの創出を図るため、「企業」×「企業」の企業間婚活を実施しています。異なる会社（異業種）の人との交流を希望する独身社員グループ同士の出会いの橋渡しを行います。グループ交流から新たな出会いにつなげませんか。まずは気軽にご登録ください。

1. 登録条件 同企業の独身の人（同性2人以上）によるグループ登録（農業者のグループも可）
2. 登録から交流までの流れ



▶会員数（令和元年12月末現在） 1,933人（男性1,083人、女性850人、成婚件数延べ251件）  
※協賛団体も募集しています。イベント告知などに活用してください。（登録団体数：161団体）

申問 あおもり出会いサポートセンター（運営団体：NPO法人プラットフォームあおもり）

青森市古川1丁目20-11 メゾンビル3階 ☎017-721-1250

あおサポ

検索



## マジ婚パーティーin十和田 VOL.8 本気で結婚をしたい男女！集まれ！

とき 2月22日(土) 午後6時～8時30分（受付 午後5時45分～）

ところ 【一次会場】ラムちゃん食堂（東三番町1-18）

【二次会場】海の家風酒場BITTER（東三番町1-22）

対象 20歳～35歳の独身の人 男女各10人（先着順） ※一次、二次会場の両方に参加できる人のみ。

内容 お酒とジンギスカンを楽しみながらの婚活パーティー。2店舗を巡るラリー形式で行います。

★マジ婚パーティーならではの、スマートフォンプロフィール閲覧システムを採用し、異性のプロフィール確認や、連絡先を簡単に送信できる機能で、男女の出会いを後押しします。

参加費 5,000円

申し込み方法 ホームページ（<https://majikon.jp>）から申し込みください。

申込期限 2月20日(木)

主催 インバウンド十和田／後援 十和田市

申問 インバウンド十和田・米内山

☎090-6451-6910



※詳しい内容や申し込みについては、QRコードからご覧ください。

❖ この事業は、十和田市婚活応援サポーター団体が開催する婚活イベントです。



## 下水道区域内の皆さんへ

# 下水道への接続をお願いします

申問 下水道課 ☎ 4015

市では、市民の皆さんに健康で快適な生活を送っていただくため、下水道整備を行っています。生活環境の改善や川などの水質保全のためにも一日も早い接続をお願いします。

## 下水道を使用するには…

市の指定を受けた排水設備工事業者に排水設備の工事を依頼してください。

市の指定を受けた排水設備工事業者は、市ホームページでご確認いただくかお問い合わせください。



## 下水道区域外の皆さんへ

# 合併浄化槽の設置をお願いします

申問 ティ・エム・イー(株) ☎ 7018

問 下水道課 ☎ 4015

下水道区域外の市民の皆さんにも同様に、健康で快適な住環境の整備と、公共用水域の保全を図るため、浄化槽整備事業を行っています。

## 合併浄化槽の設置には浄化槽整備事業をご活用ください

浄化槽整備事業は、市と事業契約を結んでいるティ・エム・イー株式会社が、合併浄化槽の設置とその後の維持管理を行う事業です。

### ◆ 事業のメリット

浄化槽設置にかかる工事費用は、下表の分担金以外かかりません。

浄化槽人槽	分担金
5人槽	94,000円
7人槽	110,000円
10人槽	140,000円

### ◆ 工事の概要

- ❖ 浄化槽設置工事以外の排水設備工事などの費用は、浄化槽整備事業の申請者の負担となります。
- ❖ 工事完了後、市の検査を受け、検査終了後、ティ・エム・イー株式会社が維持管理を行います。
- ❖ 維持管理費は、下水道使用料として水道料金と一緒に毎月お支払いいただきます。

### ◆ 浄化槽普及促進補助制度も併せて活用をご検討ください

浄化槽整備事業を活用いただいた場合、浄化槽1基につき、110,000円の補助を受けることができます。

ただし、補助を受けるためには、その他にも条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

みんなで  
出かけよう

## ぐるっとNAVI ~上十三・十和田湖広域定住自立圏情報~



上十三・十和田湖広域定住自立圏内のイベント情報をお届けします♪

### 野辺地町

#### 国設野辺地まかど温泉スキー場 好評営業中!

陸奥湾と下北半島の大パノラマを望むまかど温泉スキー場は、起伏に富んだコースやファミリーゲレンデ、ナイター設備を備え、家族や友人とのウインタースポーツに最適です。

#### 【アルペンコース】

とき 営業中～3月8日(日)  
ナイターは2月29日(土)まで

#### 【クロカンコース】

とき 営業中～3月8日(日)  
ナイターは2月28日(金)  
(毎週日・月曜日と主要なスキー大会の前日を除く)  
※積雪状況などにより、変更する場合がありますので、事前に確認の上、お越しください。

#### 問【アルペンコース】

まかど温泉スキー場 ☎0175④3138

#### 【クロカンコース】

あったかハウスまかどの森  
☎0175④0778



# 令和2年度会計年度任用職員(※)の登録受付のお知らせ

※会計年度任用職員とは、繁忙期の業務補助や職員の欠員補充のために会計年度内（4月1日～翌年3月31日）で任用される非常勤の職員のこと。これまで臨時職員やパートタイマーとして任用してきた職種は「会計年度任用職員」として任用されます。

募集区分	事務補助員 (障害者枠)	事務補助員①	事務補助員②	事務補助員③
勤務場所	各課・各施設			
対象	▶高等学校卒業以上の人（令和2年度から65歳以上の人も申し込み可能） ※障害がある人でも業務に従事できる場合は申し込みできます。詳しくはお問い合わせください。			
業務内容	事務補助（主にパソコンを使用）			
募集人員	制限なし			
勤務日	月～金曜日（祝日を除く）※業務内容により変更となる場合があります。			
勤務時間	①、②のいずれか ①午前9時～午後5時 ②午前9時～午後4時	午前9時～午後5時	午前9時～午後4時	午前9時～午後3時
	業務内容により変更となる場合があります。			
報酬・手当	①月額 136,000 円 ②時給 898 円	月額 136,000 円	時給 898 円	
	通勤手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当の支給あり (任用期間6カ月以上で期末手当を支給)			
保険	社会保険、雇用保険			雇用保険
任用期間	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	令和2年4月から令和3年3月までの間で、業務内容により期間を決定		
		最長12カ月		最長5カ月
面接試験	2月19日(水) 午後 (詳しくは申し込み時にお知らせします)		なし	
提出書類	<b>①</b> 会計年度任用職員登録申込書 ※登録申込書は市役所本館1階総合案内、または総務課（本館3階②番窓口）に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。 <b>②</b> [事務補助員（障害者枠）、事務補助員①を希望する人で提出書類を郵送する場合] 84円切手を貼り付け済みの返信用封筒 <b>③</b> 障害者手帳の写し（該当者のみ）			
申込期限	2月14日(金)必着		随時受け付け ※令和2年4月からの勤務を希望する人は 3月13日(金)までに申し込みください。	
申し込み方法	提出書類を持参または郵送（〒034-8615（住所記載不要）十和田市役所総務課宛て）により提出ください。			
その他	採用の可否については別途お知らせします。 詳しくは市ホームページ、または総合案内、総務課に備え付けの募集要項をご覧ください。			
申し込み・ 問い合わせ先	総務課 ☎⑤ 6705			



## 市役所代表

☎ 23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

### ❖お知らせの表記

☎…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。



**マイナンバーカードを申請し  
ませんか**

市では、マイナンバーカード申請のサポートを行っています。マイナンバーカード申請用の顔写真も撮影できますので、市民課（本館1階②番窓口）までお越しください。

必要な物 本人確認書類

▼次のいずれか1点

免許証、パスポート、住民基本台帳カード、在留カード

▼または、次のいずれか2点

保険証、年金手帳、医療費等受給者証や診察券・キャッシュカードなど  
※窓口の混雑状況により、後日あらためて来庁をお願いする場合があります。

また、3・4月は窓口が混雑するため、受け付けを一時停止します。

※申請から受け取りまで約1カ月程度要します。早めの手続きをお願いします。

☎市民課 ⑤ 6755

**2月20日(木)マイナンバー関連業務を停止します**

マイナンバー関連機器の更新作業のため、マイナンバーに関連した業務（マイナンバーカードの交付・更新、暗証番号の変更、電子証明書発行など）が終日停止となります。

☎市民課 ⑤ 6755

**国民年金保険料の免除申請を受け付けています**

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合に、保険料の納付が「全額免除」「一部免除」または「猶予」される制度があります。保険料の免除などを受けずに保険料を納めないままにしておくと、将来、老齢基礎年金を受けられなくなったり、減額されたり、万一のとき障害・遺族基礎年金を受けられない場合があります。保険料を納められない場合は、早めにご相談ください。

申請に必要な物▼本人確認書類（免許証など）▼マイナンバーまたは基礎年金番号が分かるもの▼印鑑

▼離職票または雇用保険受給資格者証（失業している人のみ）

※代理人が申請する場合は、委任状（申請者と代理人の世帯が異なる場合）や代理人の本人確認書類が必要になります。

☎市民課（本館1階②番窓口）

⑤ 6753

八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

## 国民年金保険料納付には「前納制度」をご利用ください

☎市民課 ⑤ 6753 八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

国民年金保険料をまとめて前払いすると割引になる「前納制度」があります。また、口座振替で前納すると、現金やクレジットカードでの納付よりも割引額が多く、納め忘れもなく便利です。

### ▶申請場所

各金融機関、八戸年金事務所、市民課（本館1階②番窓口）

### ▶申請に必要な書類

本人確認書類（免許証など）、マイナンバーまたは基礎年金番号が分かるもの、通帳、届け出印、クレジットカード（クレジットカードで納付する人のみ）

■前納制度の納付期限と申込期限 ※令和元年度の割引額です。保険料は1カ月16410円です。

納付方法		納付期限	申込期限	割引額※
2年前納 (4月分～翌々年3月分)	口座振替	4月末日	2月末日	15,760円
	現金・クレジットカード納付			14,520円
1年前納 (4月分～翌年3月分)	口座振替	4月末日	2月末日	4,130円
	現金・クレジットカード納付			3,500円
6カ月前納	4月分～9月分	4月末日	2月末日	1,120円
				800円
	10月分～翌年3月分	10月末日	8月末日	1,120円
				800円
毎月納付（早割り）	当月分の保険料を当月末日に口座振替		随時	50円

**家族そろって交通災害共済に  
加入しましょう**

交通災害共済は日本全国どこで起きた交通事故でも対象となります。1日だけの治療や自転車による事故も対象になります。

会費 1人 350円

共済期間 4月1日から1年間

加入受付 2月3日(月)～

※交通事故証明書がない場合、災害の程度にかかわらず1万円のみ支給となりますので、自損事故、バイク・自転車による事故もすぐ警察に届けましょう。

※町内会を通して案内しています。

☎まちづくり支援課（本館1階②番窓口） ⑤ 6777



**高齢者運転免許証自主返納事業の申請書類が変わりました**

道路交通法などの改正に伴い、申請に必要な書類が「運転免許証の取消通知書(公安委員会発行)」のみとなり、「運転経歴証明書」では申請できなくなりましたので、ご注意ください。  
 岡まちづくり支援課 ☎⑤16777

**赤十字活動への支援(会費)をお願いします**

赤十字の活動は、皆さんから寄せられる活動資金(会費や寄付金)により支えられ、国内の災害救護や救急法の講習普及などの活動に役立てられています。  
 町内会長などが各家庭を訪問しますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。  
 岡まちづくり支援課 ☎⑤16777

**小・中学校の入学通知書は届いていますか**

令和2年4月に小学校入学予定の児童を持つ保護者へ、1月中旬に入学通知書(はがき)を郵送しました。  
 また、中学校入学予定の児童には小学校を通して配布しています。  
 まだ入学通知書が届いていない場合は、ご連絡ください。  
 岡教育総務課 ☎⑤0182



**戦傷病者相談員・戦没者遺族相談員をお知らせします**

戦傷病者や戦没者のご遺族の福祉の増進や、生活の中での困りごとの相談に応じます。

種別	氏名	連絡先
戦傷病者相談員	白山修二	②35765
戦没者遺族相談員	佐々木せつ子	②35549

岡生活福祉課 ☎⑤16718

**プレミアム付商品券の購入・使用はお済みですか**

プレミアム付商品券の購入は2月28日(金)までとなっています。購入引換券をお持ちで、購入を希望する人は早めの購入をお願いします。  
 また、プレミアム商品券の使用期限は2月29日(土)までとなっていますので、忘れずに使用してください。

岡生活福祉課 ☎⑤0095(専用電話) こども子育て支援課 ☎⑤16716

**「図書セット貸出」を利用してみませんか**

市内の施設(幼稚園・保育園、小・中学校、介護老人保健施設など)へ図書館が選んだ本を貸し出ししています。  
 貸出冊数 1箱30冊

貸出期間 1カ月  
 申込期限 2月14日(金)  
 申問市民図書館 ☎②37808



**2020年農林業センサスを実施しています**

農林業センサスを全国一斉に実施しています。配布された調査票は、



2月中旬までに統計調査員が回収に伺いますので、ご協力をお願いします。  
 岡政策財政課 ☎⑤16711

**「NET118」の運用が始まりました**

「NET118」は、聴覚や発話に障害のある人が海での事件・事故など緊急時に素早く海上保安庁に通報することができるシステムです。利用できる人 聴覚や発話に障害がある人 利用料 無料(ただし、メールの送受信や登録などに伴う通信料は自己負担)

利用方法 事前に利用者登録が必要  
 ①QRコードを読み取るか、または entry@net118.jp を直接宛先に入力し、空メールを送信します。

②送信後、送られてくる登録用メールの案内に従い登録します。



岡海上保安庁警備救護部管理課 ☎03・3591・6361 (内線5160・5161)

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎⑤16702



**家畜などを飼育している人は  
定期報告が必要です**

家畜などを飼っている人は、家畜伝染病予防法により年1回飼育状況を報告することが義務付けられていますので、令和2年2月1日現在の飼育状況を報告してください。

対象 牛、水牛、鹿、馬、綿羊、ヤギ、豚、イノシシ、鶏、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥

※愛玩用(ペット)の場合でも報告が必要です。

提出方法 持参、郵送、またはFAX

Xのいずれかにより提出ください。

提出期限 2月14日(金)

※報告書の様式は、十和田家畜保健衛生所または農林畜産課(本館2階②番窓口)に備え付けているほか、十和田家畜保健衛生所のホームページからもダウンロードできます。

申問 農林畜産課 ☎ 6745

FAX ② 9399

問 十和田家畜保健衛生所 ☎ ② 6235

**ガソリンを携行缶で購入する  
ときに、本人確認書類の提示  
が必要になります**

令和元年7月に起こった京都市の爆発火災を受けて、ガソリンの適正な使用を徹底するため、消防法により、2月1日からガソリンを携行缶で購入する場合、本人確認(運転免

許証の提示など)、使用目的の確認などが義務付けられます。ガソリンを購入する際は、ご理解とご協力をお願いします。

問 十和田地域広域事務組合消防本部 予防課 ☎ ⑤ 4113

**自死遺族のつどい**

大切な人を自死で亡くされた方々が集まり、自分の体験や思いを話せる場です。聞くだけでも構いません。

とき 2月22日(土)

午後1時30分～3時30分

ところ ユートリー4階研修室

(八戸市一番町1丁目9-22)

問 青森県立精神保健福祉センター

このころの電話 ☎ 017-787-3957

**サテライト教室のお知らせ**

八戸盲学校・八戸聾学校 協働相談支援センター

盲学校・聾学校教員が「見え、聞こえ、ことば、発達」などに関する相談支援を無料で行います。

とき 2月27日(木)

午後1時30分～4時30分

ところ 保健センター

対象 乳幼児～成人(家族や担任の先生も可)

※事前に予約が必要です(保健センターに申し込み用紙があります)。

問 八戸盲学校・八戸聾学校相談支援センター ☎ 0178-43-3962

**2～3月定例労働相談会**

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇・長時間労働・パワハラなど)について、青森県労働委員会が相談に応じます。

とき	ところ
2月4日(火) 午後1時30分～3時30分	青森県労働委員会 (東奥日報新町ビル4階)
2月16日(日) 午前10時30分～午後0時30分	
3月3日(火) 午後1時30分～3時30分	
3月15日(日) 午前10時30分～午後0時30分	

問 青森県労働委員会事務局  
☎ 017-734-9832

**相続登記・法定相続情報証明  
制度に関する無料相談会**

毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、無料相談会を実施しています。

とき 2月3日(月)～28日(金)(土・日曜日、祝日を除く)

ところ 県内の各司法書士事務所

※事前に各司法書士事務所への予約が必要です。

※初回相談は無料ですが、2回目以降や具体的な手続きは有料になります。

問 青森県司法書士会  
☎ 017-776-8398

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

**女性のための女性専門家による  
法律・税務・心の相談会**

〒青森県司法書士会 ☎ 017-776-8398

相続・借金問題・税金・家族間の問題など法律・税務・心の悩みを抱えた女性のために、女性の司法書士・税理士・公認心理師が無料で相談に応じます。

とき 2月29日(土) 午前10時～午後4時  
ところ アスパム5階「あすなろ」(青森市安方一丁目1-40)  
主催 青森県司法書士会  
※事前予約は不要です。  
※相談は無料ですが、具体的な手続きが必要になる場合は、別途費用がかかります。

**就労や自立に関する悩みなど、無料で相談に応じます。**  
とき 2月20日(木) 午後1時～4時  
ところ 勤労青少年ホーム  
対象 15歳～39歳の就労や自立に関する悩みを抱えている人とその家族  
※事前に予約が必要です。  
**申問** はちのへ若者サポートステーション  
☎ 0178-51-8582

**就労と自立に関する無料出張相談**

確定申告や税金に関する無料相談会を実施します。  
とき 2月22日(土)  
午前10時～午後3時  
ところ 各税理士事務所  
〒東北税理士会十和田支部 ☎ 20087

**確定申告・税金の無料相談**

**初心者のための著作権・商標権セミナー及び相談会**

著作権、商標権などの活用啓発・普及を図るために開催します。

**■初心者のための著作権・商標権セミナー**

とき 2月22日(土) 午後1時30分～3時  
定員 20人  
講師 弁理士 坪淳一さん

**■発明相談会**

とき 2月22日(土) 午後3時30分～5時  
定員 3人(1人30分程度)  
相談員 ▼弁理士 坪淳一さん▼十和田市発明協会会員 相馬敏光さん

**◆いずれも**

ところ 市民図書館多目的研修室1  
申込期限 2月14日(金)  
**申問** 十和田市発明協会事務局(商工観光課内) ☎ 6773



**募集**

**雑誌スポンサー募集**

図書館では「雑誌スポンサー制度」を導入しています。この制度は、雑誌の購入代金を負担いただくことで、その雑誌の最新号カバーを広告媒体として活用できる制度です。

対象 企業、団体など(個人は対象外)  
※詳しくはお問い合わせください。  
〒市民図書館 ☎ 7808

**働く女性応援セミナー受講生募集**

女性の活躍を支援するため、女性・雇用主向けのセミナーを開催します。

回	とき	対象	定員	内容
1	2月26日(水) 午後3時～5時	市内企業の雇用主・管理職・人事担当者	20人 (先着順)	良い上司とは？～女性部下に支持される上司になる！～
2	2月29日(土) 午前10時～正午	就業中・再就職を希望している女性	各回 10人 (先着順)	ワーキングマザーセミナー～仕事の進め方を学ぶ～
3	3月7日(土) 午前10時～正午			ワーク・マネープランセミナー～将来に備えた計画づくり～
4	3月14日(土) 午前10時～正午			ストレスに打ち勝て！～セルフケアを学ぶ～

※当セミナーの受講は雇用保険受給者の求職活動実績に該当します。  
※第2～4回は託児付き(無料・要予約)

ところ 市民交流プラザ「トワール」

講師 (株)インソース所属講師

申し込み方法 受講申込書に必要事項を記入の上、持参、郵送、FAX、またはメール (shokokankko@city.towada.lg.jp) のいずれかにより提出ください。

※受講申込書は商工観光課(本館2階4番窓口)に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

申込期限 各回の8日前まで  
**申問** 商工観光課 ☎ 6773  
FAX ☎ 9799

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702



**いきいき健康づくり事業参加者募集**

**室内ベタンク大会**

「ベタンク」はフランス生まれの誰でも楽しめる球技です。

とき 2月23日(日) 午前8時30分～正午  
対象 市内在住または市内に勤務している人でベタンク愛好者など

※近隣市町村のベタンク愛好者も参加できます。

申込期限 2月19日(水)

※1チーム3人、個人での申し込みも可  
※参加賞、入賞者への賞品があります。

**室内ミニバレー大会**

とき 3月1日(日)  
午前8時30分～  
午後1時

申込期限 2月26日(水)

※1チーム4人、個人での申し込みは不可

**◆いずれも**

ところ 総合体育センターメインアリーナ

申し込み方法 参加申込書に必要事項を記入の上、申し込みください。

※参加申込書は総合体育センターまたはスポーツ・生涯学習課(別館

3階)に備え付けてあります。  
※運動用の上履き持参、傷害保険は各自で加入してください。

**申込** スポーツ・生涯学習課

☎0187 FAX②43954



**県営住宅上平団地入居者募集**

募集戸数 ▼3LDK 2戸

▼1DK 1戸

※いずれも2階建て1階玄関

入居可能予定日 4月1日(水)

家賃 ▼3LDK 21600円  
43300円

▼1DK 13900円～27300円

※所得金額に応じて決定します。

※駐車場使用料(1台1300円)を

家賃とは別に徴収します。

選考方法 応募者多数時公開抽選

申込期間 2月3日(月)～14日(金)

※世帯の合計所得やその他制限がありますので、詳しくはお問い合わせください。

申込 上北地域県民局 建築指導課

☎②8111(内線338)

**第52回市民スキー大会参加者募集**

初級者向けの部門(短めのコース)

も設けていますので、初級者でも入賞のチャンスがあります。

とき 2月16日(日) 午前9時～午後1時

ところ 十和田湖温泉スキー場

対象 市内在住の人

種目 大回転競技

費用 500円

申込期限 2月11日(火)

申込 十和田市スキー協会事務局 ☎③2420

☎0178・79・6141



**講座・教室**

**キャッシュレス使い方講座**

普段キャッシュレスになじみがない人でも活用できるように、決済手段や使える店舗の探し方、ポイント還元について説明します。

とき 2月7日(金) 午後3時～4時

ところ 市民交流プラザ「トワール」多目的研修室2・3

定員 60人程度

※事前申し込みが必要です。

申込 まちづくり支援課 ☎⑤6777

**中央病院「健やかセミナー」**

とき 2月26日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階外来待合室 演題「減塩について」

講師 栄養科 技師長心得 森有希

※申し込みは不要です。

申込 中央病院業務課 ☎③5121

**福祉教育インストラクター養成研修**

学校や地域で福祉やボランティアの大切さを伝える人を養成します。

とき 2月17日(月)

午前10時～午後3時30分

ところ 市民交流プラザ「トワール」

多目的研修室2・3

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702



**定員** 20人(これまでに受講した人を除く)  
**内容** ボランティア活動に必要な知識、車いす利用者・視覚に障害のある人への介助方法など  
**持ち物** 筆記用具、昼食  
**申込期限** 2月12日(水)  
 ※動きやすい服装で参加ください。  
**申込** 十和田市社会福祉協議会  
 ☎ 2992

**第30回十和田市伝統芸能まつり**

市内に伝わる、県・市指定の民俗芸能が一堂に集まります。今回は、岩崎鬼剣舞保存会(岩手県北上市)を招き、国指定重要無形民俗文化財の「岩崎鬼剣舞」を披露していただきます。  
**とき** 2月9日(日) 正午〜午後4時  
**ところ** 市民文化センター大ホール  
**出演団体** ▼洞内南部駒踊保存会▼南部洞内神楽保存会・後継者▼南部駒踊滝沢保存会・後継者▼南部駒踊上館保存会・後継者▼晴山獅子舞保存会・後継者▼南部深持神楽保存会▼沢田鶏舞保存会・後継者

☎ スポーツ・生涯学習課 ☎ 0184

**第58回十和田市素人防犯演芸大会**

歌謡や民謡、旧舞踊、新舞踊を披

露します。

**とき** 3月1日(日) 午前9時30分〜  
**ところ** 市民文化センター  
 ※入場前売券(千円)を市民文化センター、十和田市防犯協会各支部で販売しています。  
**申込** 十和田市防犯協会事務局(外郭団体事務室内) ☎ 6783

**第36回十和田労働福祉会館定例講演会  
 『長寿社会の実現に向けて』**

長寿社会の実現に向け、健康食品(サプリメントなど)との付き合い方について学ぶ講演会を開催します。  
**とき** 2月29日(土) 午後1時〜  
**ところ** 上北地方教育会館  
**講師** 小笠原 恵子さん  
 (青森大学教授・元中央病院薬局長)

**申込** (一社) 十和田労働福祉会館  
 ☎ 6820

**十和田湖への古道月日山道の調査報告会**

霊場としての「月日山」や十和田湖への古道「掘道」など、斉藤利男弘前大学名誉教授が昨年行った初めての学術的調査の報告会です。  
**とき** 2月28日(金) 午後6時30分〜  
**ところ** 市民交流プラザ「トワール」  
 ※事前の申し込みは不要です。

**申込** NPO法人 十和田歴史文化研究会・小笠原  
 ☎ 090・2602・8097



**市民の広場**

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望の団体、サークルの人は市ホームページをご覧ください。

**障がい者サッカー教室**

障がいのある人が集まって、サッカーを取り入れた運動を楽しんでみませんか。運動できる服装でお越しください。  
**とき** 2月24日(月) 午後1時〜3時 (受付 午後0時30分〜)  
**ところ** 西小学校体育館  
**対象** いずれかの障がいのある人 ※サポート同伴で参加ください。  
**定員** 20人  
**持ち物** 上履き、飲み物 ※サッカーボールは用意します。  
**申込期間** 2月5日(水)〜21日(金) ※傷害保険は各自で加入ください。  
**申込** 十和田セライオFC・尾崎 ☎ 090-1496-4259  
 メール support@celaio.com

**硬式テニス体験教室**

硬式テニスの楽しさを体験してみましょう。親子での参加大歓迎です。  
**とき** 2月23日(日) 午後1時〜3時 (受付 午後0時45分〜)  
**ところ** 総合体育センター メインアリーナ東側  
**対象** 小学3年〜中学3年生とその保護者(保護者は希望者のみ)  
**定員** 10人程度  
**費用** 500円(レッスン料) ※保護者は無料で参加できます。  
**持ち物** 運動用の上履き、飲み物、タオル(汗ふき用) ※ラケットは無料で貸し出しします。  
**申し込み方法** メールで申し込みの場合は、件名に「体験教室申し込み」、本文に氏名、学年、保護者の参加の有無を記載の上、申し込みください。  
**申込期限** 2月21日(金)  
**申込** 十和田グリーンジュニア・天羽 ☎ 090-4478-2466  
 メール moyan-mama.6366@ezweb.ne.jp

**第20回青森県市民バンド  
 ブラスフェスタ**

県内の吹奏楽団が一堂に会し、各楽団による演奏のほか、出演者全員による合同演奏(演奏曲:ローマの松より「アッピア街道の松」ほか)を行います。総勢200人による圧巻のステージを、ぜひご覧ください。  
**とき** 2月23日(日) 午後1時30分〜4時 (午後1時開場)  
**ところ** 市民文化センター 大ホール  
**司会** トリ☆ボン うっちゃんみかちゃん  
**申込** クレールウインドオーケストラ・山下 ☎ 090-7329-4964

**南小学校合唱部第37回定期演奏会**

応援して下さる地域の皆さまの心へ響くよう精一杯感謝の気持ちを込めて歌いますので、ぜひ見に来てください。お待ちしております。  
**とき** 2月11日(火) 午後1時30分開演(午後1時開場)  
**ところ** 南小学校体育館  
**演奏曲** 私はこねこ(NHK音楽コンクール課題曲)、翼をくださいほか  
**申込** 南小学校合唱部・増尾 ☎ 2285



# ほけんのページ



## 2月の健康カレンダー

### ●乳幼児健診・母子健康相談

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

◆「とわだDE子育て応援ナビ」を利用しましょう。  
子どもの予防接種のスケジュール管理や子育て情報を得ることができます。

とわだ 子育てナビ 検索



内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4カ月に達する乳児	4日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成30年8月生まれの幼児	19日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成29年8月生まれの幼児	20日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成28年8月生まれの幼児	18日(火) 12:00~12:45	
◆乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や授乳方法、栄養面など悩みがある0歳から就学前の子と保護者	10日(月)9:30~ ※前日までに要予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	27日(木)14:00~ ※19日(水)までに要予約	市民交流プラザ 「タワー」 問健康増進課 ☎⑤6792
◆ほっとマミーサロン 妊婦と生後8カ月未満の乳児を持つお母さん ★個別相談の日(授乳や育児について相談できます) ◆交流会の日(保育士による遊びの指導やママ同士の交流)	★3日(月)・★◆17日(月) 13:30~15:30 ※要事前予約	
◆パパママ教室 (妊婦疑似体験や沐浴体験)	10日(月) 13:30~15:30 ※1週間前までに要予約	

### 忘れていませんか? 「歯周疾患検診」

年度内に40・50・60・70歳に達する人には、無料で受けられる受診票を送付しています。受診期限が3月末までとなっていますので、市内歯科医院で受診しましょう。

また、お口の定期検診はかかりつけ歯科医を決め、半年に1回程度受けましょう。

問健康増進課健康管理係 ☎⑤6790



### 「受動喫煙」は喫煙よりも害が多い!

たばこを吸わない人が、たばこを吸う人のそばで煙を吸うことを「受動喫煙」といいます。たばこの煙に含まれる有害物質は髪や肌、衣類、カーテンなどに付着し、吐く息に含まれる有害物質などが完全になくなるまでに約30分かかるといわれています。

- ・喫煙者はたばこの煙の害を理解し、自分と周囲の健康に配慮しましょう。
- ・禁煙を希望する場合は、禁煙治療実施医療機関や禁煙相談薬局を紹介しています。

問健康増進課健康づくり推進係 ☎⑤6791

### かんせん 乾癬患者のための医療講演会

「乾癬」とは、皮膚の乾きや剥がれ落ちなど、皮膚に炎症が生じる病気です。放置するとひどく悪化することもあります。近年、治療法が目覚ましく進歩しています。

医師への質問・相談もできますので、ぜひご参加ください。

とき 2月9日(日) 午後1時~

ところ 八戸市総合福祉会館

「はちふくプラザねじょう」

(八戸市根城八丁目8-155)

講師 青森県立中央病院 皮膚科部長 原田 研さん  
つばさ皮膚科 院長 橋本 秀樹さん

※事前の申し込みは不要です。

問青森乾癬患者友の会・福井 ☎090-2020-9586

### ●献血のお知らせ

実施予定日	時間	場所
5日(水)	9:30~11:30	十和田警察署
	13:30~16:00	十和田済誠会病院
11日(火)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	
22日(土)	10:00~11:45	ユニバース十和田東店
	13:00~16:00	

問健康増進課健康管理係 ☎⑤6790

※2歳児発達健診は2歳6カ月児が対象です。  
※3歳児健診は3歳6カ月児が対象です。問診票一式は事前に郵送しています。  
※発熱や感染症治療中のときは、翌月以降に受診してください。  
なお、対象月に受診できない場合は保健センターへご連絡ください。  
※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

### ●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、もの忘れ、お酒のことなど、気がかりのある人・家族	5日(水)、3月4日(水) 14:00~15:00 ※開催日2日前までに要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 栄養・食生活に関する相談を希望する人	5日(水) 9:30~13:15~ ※3日(月)までに要予約	市役所本館2階会議室2 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	12日(水) 14:00~15:30 ※7日(金)までに要予約	
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	26日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 問 ☎⑤4261
◆B型・C型肝炎検査 過去にB型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	4日(火)・18日(火)※要予約 13:00~13:30	市民交流プラザ「タワー」 問健康増進課 ☎⑤6791
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	19日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人	6日(木)・20日(木) 9:30~15:00	上十三保健所 エイズ専用 問 ☎⑤8450
◆エイズに関する相談 感染の心配やエイズに関する相談を希望する人	4日(火)・18日(火)※要予約 13:30~14:30	



## 2月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	3日(月)・17日(月) 3日は西コミュニティセンター同時開催 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談	14日(金)・28日(金) 午後1時～3時
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	26日(水) 午後1時～4時 ※19日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	13日(木) 午後1時～3時 ※6日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	12日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当する人	4日(火)・25日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	18日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

※予約は電話でも受け付けています。  
ところ まちづくり支援課(本館1階☒番窓口) 市民相談室  
申問まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	27日(木) 午前10時～午後3時 ※要予約(予約があった場合に開催) ※予約先 八戸年金事務所 お客様相談室 ☎0178-44-1742

ところ 市役所本館2階会議室2  
☒八戸年金事務所 ☎0178 ④ 1742 市民課 ☎⑤ 6753

**3月2日(月)が納期限(口座振替日)です**  
納期限内に納めましょう  
国民健康保険税第8期/介護保険料第8期  
後期高齢者医療保険料第8期

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	3日(月)～7日(金) 25日(火)～28日(金) 午後5時30分～8時

ところ 収納課(本館1階☒番窓口)  
※本館北側休日夜間出入口からお入りください(午後6時以降は本館西側出入口からは入れません)。  
☒収納課 ☎⑤ 6761

## 休日当番医 ☒健康増進課 ☎⑤ 6790

2日(日)	篠田医院(稲生町21-21)	☎③2022
9日(日)	小嶋外科胃腸科医院(西三番町15-41)	☎③2666
11日(火)	十和田東病院(三本木字里ノ沢1-247)	☎②5252
16日(日)	育成会内科小児科(西三番町1-28)	☎①5558
23日(日)	村木内科胃腸科医院(西三番町20-17)	☎②1010
24日(月)	鈴木内科医院(西五番町24-38)	☎⑤1111

▶診療時間:午前9時～午後5時 ※詳しくはお問い合わせください。

## その他の催し

<>…開始時間

1(土)	▶紙しばい倶楽部とわだ「紙芝居」<10:30>～市民図書館(☒市民図書館 ☎③7808) ▶こころのふれあいサロン・おあしす<10:00>～市民文化センター(☒健康増進課 ☎⑤6791) ▶十和田市私立幼稚園協会主催 教育講演会『運動に不器用さを抱えている発達障害のある子どもの理解と支援について』<13:00>～市民文化センター(☒十和田市私立幼稚園協会(十和田みなみ幼稚園) ☎③3797)
3(月)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30>～保健センター(☒健康増進課 ☎⑤6791)
6(木)	▶野菜作りの為の講習会<13:30>～市民文化センター(☒有)沼畑種苗店 ☎③4853)
7(金)	▶星空観望会「冬の六角形の主役たち」<19:00>(要申込)～市民文化センター(☒市民文化センター ☎⑤5200)
8(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」<10:30>～市民図書館(☒市民図書館 ☎③7808) ▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00>～勤労青少年ホーム(☒健康増進課 ☎⑤6791)(22日も開催)
15(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館(☒市民図書館 ☎③7808)(29日も開催) ▶認知症について相談できる「ひだまりカフェ」(知っておきたい薬の知識)<14:00>～市民交流プラザ「トワール」(100円)(☒医療法人 幸仁会 高松病院 ☎③6540)
22(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」<①10:30・②14:00>～市民図書館(☒市民図書館 ☎③7808) ▶PEACE MAKER ダンス発表会<14:00>～市民文化センター(500円)(☒PEACE MAKER・斎藤 ☎090-4477-9082)
23(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防署(対象:中学生以上の市民)(☒☒十和田消防署 ☎⑤4115)
24(月)	▶Junkoピアノ教室 ピアノ発表会 <14:30>～市民文化センター(☒Junkoピアノ教室・原田 ☎090-7798-4827)
26(水)	▶講演会 地域包括ケアシステムと地域密着型の事業の行方<14:00>～市民文化センター(☒市民活動ネットワーク・築田 ☎090-2954-8484)

**「にんにくの日」 in 道の駅とわだ**  
☒道の駅とわだ ☎③3790  
自慢のにんにくを楽しむ一日です。  
とき 2月29日(土) 午前10時～午後3時  
ところ 道の駅とわだ「とわだぴあ」  
内容 スタミナ豚汁大鍋無料振る舞い(500食)、  
にんにくつかみ取り販売 ほか

## 現代美術館イベント情報 ☒現代美術館 ☎②1127

◆アトイズ※十和田市現代美術館ワークショップ  
第10回「ゾートロップ☆てづくりアニメーションの世界」  
とき 2月16日(日) 午前10時30分～正午  
ところ 現代美術館 市民活動スペース  
対象 3歳～小学4年生 定員 15人(先着順)  
費用 500円(材料費)※事前の申し込みが必要です。

◆Open Music Square(オープンミュージックスクエア)2019  
第7回「ナノハナ」  
とき 2月15日(土) 午前11時30分～正午  
ところ 現代美術館 休憩スペース(カフェ)  
※申し込みは不要です。

**2月11日(火) 現代美術館常設展示市民無料デー**  
マイナンバーカード、免許証や保険証など住所が分かるものを受付に提示してください。





冬花火

毎日 午後8時～(約10分)  
メッセージ花火を打ち上げることができます(要予約)。

問 十和田湖冬物語実行委員会  
☎⑦1531



冬の奥入瀬氷爆ナイトツアー

※出発日の4日前までに会場発着のツアーです。

料金 3,000円(小学生半額・未就学児無料) 問 十和田電鉄観光社  
発着時間 午後5時50分発→午後7時40分着 ☎③6102



ライトアップ

メイン雪像・乙女の像  
毎日 午後5時～9時

十和田湖冬物語 2020

とき 開催中～2月24日(月)

平日 午後3時～9時

土日祝 午前11時～午後9時

ところ 十和田湖畔休屋特設イベント会場

問 十和田湖冬物語実行委員会 ☎⑦1531



会場までの日帰りバスもあります。

料金 往復2,000～3,000円(小学生半額・未就学児無料、金額は乗車場所により異なります。片道利用も可)

行き 十和田市中央 午後4時発→冬物語会場 午後5時30分着  
帰り 冬物語会場 午後8時30分発→十和田市中央 午後10時着  
※出発日の4日前までに予約が必要です。

問 十和田電鉄観光社  
☎③6102



かんじきフットパス  
土・日曜日、祝日  
午前9時30分～、午後1時～

所要時間 2時間  
料金 大人3,000円  
中学生以下1,500円



スノーライド(自転車)  
土・日曜日、祝日  
午後1時～花火打ち上げまで

ステージイベント



津軽三味線  
土・日曜日、祝日  
午後7時30分～



なまはげ太鼓  
2月1日(土) 午後7時～  
2日(日) 午後2時～



北里三源色(よさこい)  
2月23日(日)  
午後1時～、午後7時～



かまくらBAR  
毎日 午後6時～9時

毎日開催 平日 午後3時～9時  
土日祝 午前11時～午後9時



スノーバナナポート  
1人 500円(1回)



ゆきあかり横丁  
地酒巡りも  
できます。

人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
令和元年12月末 現在	人口	61,067人	-43人	-650人
	男	29,287人	-26人	-288人
	女	31,780人	-17人	-362人
	世帯	27,690世帯	-5世帯	+117世帯

アプリで「広報とわだ」を読みませんか



利用方法  
QRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストールする。



～今日も無事でいてほしい～  
みんなで作ろう安全・安心なまち  
セーフコミュニティ十和田

